

協働パイロット事業 (H23) 企画提案書

団体名：NPO 法人 マンパワーカフェ

1. 事業の名称

親子のものづくり体験教室

2. 事業方針 (市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください)

現状をとりまく地球環境に危機感を持ち、将来の日本を担う子供達が地球温暖化等の環境問題について関心を持ち、知識を生かして生活していける様にとの思いからこの事業を開始しました。

親子で環境問題についてより深い理解をすると共に意識を高め、ものづくり を行う事で絆を深める事を目的とします。

「環境」、「親子」、「ものづくり」をキーワードとして、子供達が楽しみながら学ぶ機会とします。初めに森林の働きについてビデオを鑑賞し、森林インストラクターの方からお話を聞き、竹細工や木工細工を行います。ものづくりの素材としては日本国土の約67%を占める森林から採れる竹や木を使用し、森林の働きについて学び親子で創作して楽しむ教室です。

開催は夏休み (7~8月)、冬休み (12月)、春休み (3月) の3回とします。

環境問題の意識が高まる今、協働で行うことで、より強いアピールとして行きたいと思います。

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと

企画内容については当方より提案させていただきますが 随時行政と相談、打ち合わせしながら決めて行きたいと思います。開催場所については現在城東保健福祉エリアで行う予定ですが、進め方等を打ち合わせしながら他の開催場所の推薦をして頂けたら幸いです。又参加者の確保、参加費用の低減については苦心している為御指導をお願いしたいと思います。

4. 成果目標 (できる限り具体的に表現してください)

東日本大震災での原発の問題、地球温暖化の問題等地球をとりまく環境はますます厳しいものになって行くように思われます。このような時こそ自然の大切さと怖さを改めて勉強することは必要なことだと思います。また日本の伝統である竹細工や木工細工を創作することは伝統の継承にもなります。

今回の企画については実施時期の点で3回の開催としましたが開催頻度、開催場所の拡大も可能であると思います。

開催を継続していく事で子供達の環境問題についての意識も高まり、広がっていくと思います。

環境が良く安全な都市として静岡市をアピールしていく為にこの教室がひとつの切り口になる様に活動して行きたいと思います。

5. 事業計画

対象 小学生以下

事業内容 1. 事前準備として当 NPO のメンバー7~8名が2~3日竹の採取から竹細工の準備を行う。

2. 事業実施当日 ①ビデオ鑑賞②森林インストラクターのお話③竹細工づくりを行う。

*実施時間は9時半に開始し12時に終了とする。

3. 事業実施後にアンケートを取り成果の確認と対策を検討する。

6. スケジュール

事前打ち合わせ 実施日の2ヶ月前より開始。

準備 実施日の約1ヶ月前より開始。材料等は2～3日前に実施場所に搬入。

広報 約1ヶ月前の新聞に掲載、販促チラシは約1ヶ月前より配布。

実施当日までに実施場所と数回打ち合わせを行う。

実施当日はメンバー全員8時半に集合し最終調整を行う。

翌月の定例会で反省会を行い、報告書を作成する。

以上のスケジュールで下記予定を進行致します。

7～8月（夏休み）竹細工教室

12月（冬休み）門松作り教室

3月（春休み）竹細工教室

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

NPO 法人マンパワーカフェのコミュニティビジネス部会のメンバーが実施する。

スタッフとしては7～10名が従事する。全員定年後（メインは三菱電機(株)静岡製作所出身）の活動として行っている。

体制は

理事長 上妻 親司 名古屋工業大学卒 三菱電機(株)勤務

理事 コミュニティビジネス部会 部長 村井一郎 慶応義塾大学卒 凸版印刷(株)勤務

副部長 杉山克美 東京電気大学卒 三菱電機(株)勤務

講師 杉本勇 法政大学卒 自営

8. 特にアピールしたいこと（専門性、独自性、先駆性、実績など）

NPO 法人マンパワーカフェは環境部門（エコアクション2.1取得支援）、ビジネスサポート部門、コミュニティビジネス部門の3部門からなり、培われた技術やノウハウを地元の企業や市民に提供し貢献しています。

今回の企画はコミュニティビジネス部門が実施します。

従来静岡市社会福祉協議会等と共催で「親子のものづくり体験教室」を平成19年より城東エリア他で14回開催しており今回は17回目となります。（15回と16回は東日本大震災の為に中止）

この17回目が本企画の第1回目となります。

実施テーマの一つは環境に優しい太陽光発電や風力発電のビデオを鑑賞し、講師のお話を聞き原理の応用で走るプラモデルを制作して楽しむものであり、もう一つは森林の働きについてビデオを鑑賞し、講師のお話を聞き日本伝統の竹細工等を制作するものです。今回の企画は後者としましたが工具等を使用する経験が子供達はあまり無いようですので楽しい経験になると思います。

怪我等が無いように気をつけなくてはならないので数名の指導員が付き添い充分注意して行いたいと思います。

事前準備をしっかり行い子供達には無理なく危険のないように致します。

竹細工等を子供達に教えることで日本の伝統を継承すると共に制作する楽しさを指導したいと思えます。実施するテーマについては制作しても楽しく、完成したものについても各人の独創性、創造性の発揮できるテーマにしたいと思えます。

協働パイロット事業 (H23) 見積書

団体名：NPO 法人 マンパワーカフェ

企画のタイトル：親子のものづくり体験教室		
項目	金額	説明
材料代	55,000	7月 竹細工または木工細工 15,000円 12月 門松づくり 25,000円 3月 竹細工または木工細工 15,000円
指導料	182,400	7月 準備6名×6h×600円×2日=43,200円 本番 6名×4h×600円=14,400円 12月 準備7名×6h×600円×2日=50,400円 本番 7名×4h×600円=16,800円 3月 準備6名×6h×600円×2日=43,200円 本番 6名×4h×600円=14,400円
交通費	17,100	7月と3月 5,400円 12月 6,300円
保険料 (ボランティア保険)	3,920	総参加者 140名×28円=3,920円
経費	18,240	指導料の10%
小計 A	276,660	
消費税 B = A × 0.05	13,833	
合計 A + B	290,493	

◎実費弁償契約の希望の有無 有 ○無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な用途
参加費	41,000	7月と3月 参加費 500円×20名×2回 12月 参加費 700円×30名

企画提案の概要書

提案団体名	NPO法人 マンパワーカフェ
企画案のタイトル	ものづくり体験教室
提案の要旨 (企画提案書の概要を400字以内でご記入ください。)	<p>現状を取りまく地球環境に危機感を持ち、環境問題の改善に向けて子供達がより深い理解をすると共に環境に対する意識を高め、広めていくことが目的です。親子でものづくりを行い環境問題について楽しみながら学び、親子の絆を深める機会とします。</p> <p>日本国土の67%を占める森林の働きについて学び、竹細工や木工細工を創作し、それを使用して楽しむことをテーマにします。</p> <p>開催は事業期間に3回とし、子供達の夏休み、冬休み、春休みに各1回開催します。春、夏は竹細工(又は木工細工)、冬は門松づくりにします。</p> <p>開催頻度、開催場所等進め方については行政と確認しながらより良い方法にしていきたいと思っております。</p> <p>この企画が環境対策の一助となり地域活性化の起点の一つになれば幸いです。また出来る限り多くの子供達に参加してもらおう為に参加費用の低減に向け体制作りをしていきたいと思っております。</p>
金額	249,493 円

《注意事項》

ホームページでの公開資料です。以下のことに注意してください。

- ・ 丸数字などの特殊記号は使わないようにしてください。
- ・ 図やイラスト、写真、動画、スライド等は掲載できません。
- ・ html で表現できない複雑な表現方法はご利用できません。